

名木・古木等緑の文化財保全事業 平成 25 年度実施例

NO	名 称	所 在 地	樹 種, 本 数等
1	権太桜	鹿児島市喜入町	ソメイヨシノ (1 本) 推定 100 年以上
2	宇宿小学校のケヤキ	鹿児島市宇宿	ケヤキ (1 本) 推定 120 年以上
3	尾下神社社叢	指宿市山川	サクラ (1 本) ナギ (2 本)
4	川辺中学校の大センダン	南九州市川辺町	センダン (1 本) ケヤキ(1 本)
5	赤尾木城跡のイヌマキ	西之表市西之表	イヌマキ (2 本)

NO5 赤尾木城跡のイヌマキ

西之表市の史跡赤尾木城跡（現在の榕城小学校）のイヌマキは、長年、踏みしめられ、あるいは降雨に表土を洗い流されて、根が浮き出し、衰弱が懸念されていました。

このたびの保全措置では、根を保護し伸長を促進するための木柵工と客土を行いました。併せてイヌマキを被圧している隣接のアコウの剪定等を行いました。



着工前の根のようす



隣のアコウにより被圧されていました



アコウの枝を剪定
切断面は防腐処理します



土が流失しないよう木柵を設置し、木の生育に適した土を入れます



保全措置の完了
これから徐々に根を張って、元気になっていくことでしょう